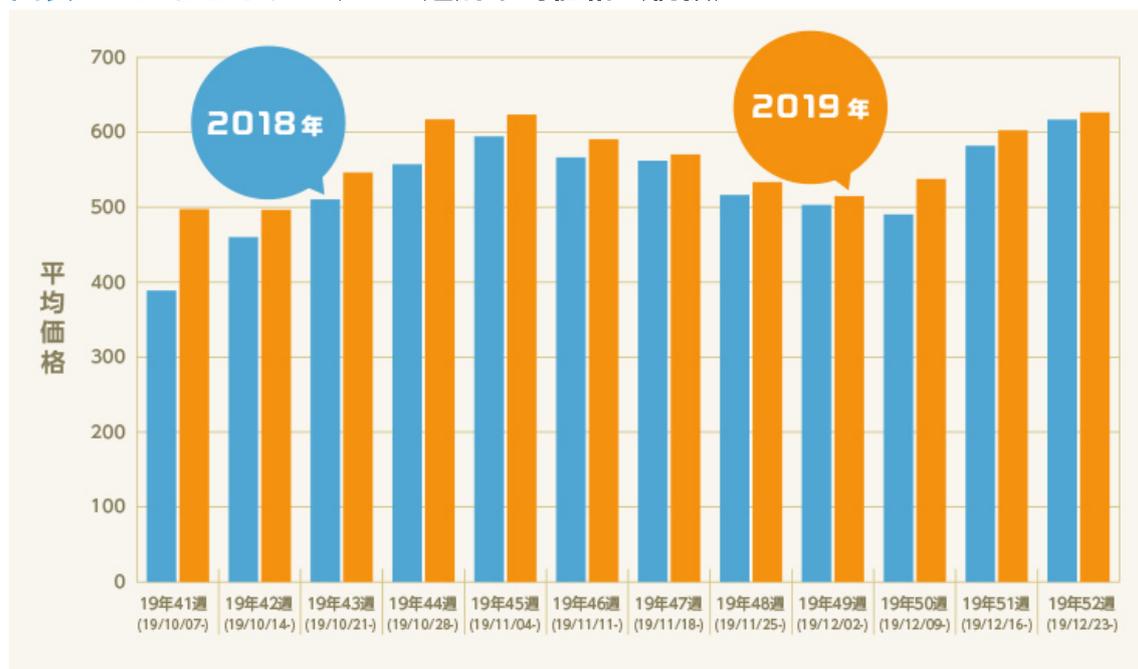


いちごの価格高騰とクリスマスへの影響

いちごの価格が例年よりも高く、クリスマス市場への影響がテレビや新聞等で取り上げられました。実際にはどのような影響があったのでしょうか。rsSMデータを用いてその特徴を分析しました。また、昨年はクリスマスイブが平日だったこともあり、クリスマスに需要が伸びるカテゴリーの状況も併せて分析しました。

最初に、食品スーパーにおけるいちごカテゴリーの週別平均価格を集計し、前年同週と比較しました（図表1）。2019年10月以降前年を上回る週が続き、クリスマス周辺も前年を上回りました。

図表1 いちごカテゴリー 週別平均価格（税抜）



それではクリスマスにはどのような販売動向だったのでしょうか。12月22日～24日の主要果物カテゴリーの点数PIを集計し、前年同日と比較しました（図表2）。価格高騰の影響もあり、いちごの点数PIは対前年比88.5%となりました。一方、バナナやりんごは前年同日を大きく上回りました。

図表 2 主要果物カテゴリー 点数 PI

カテゴリ	18年12月22日~24日 土・日・月(祝)	19年12月22日~24日 日・月・火	対前年比
バナナ	68.9	74.0	107.4%
みかん	50.4	44.0	87.2%
りんご	31.2	40.1	128.7%
いちご	35.3	31.2	88.5%
キウイフルーツ	20.1	20.3	101.3%

それでは、昨年いちごを買ったのに今年は買わなくなったショッパーは、変わりに何を購買したのでしょうか。いちごをはじめとした主要果物とカテゴリーと、クリスマスケーキに用いられる主なカテゴリー間のカテゴリー別流入出を集計しました（図表 3）。

すると、同期間中に好調だったバナナやりんごへの流出が大きいようです。必ずしもケーキ作りをいちごからバナナやりんごに変えた、という訳ではありませんが、一定層のスイッチは見られたものと推測されます。また、チョコレートへの流出も見られました。

図表 3 クリスマス期間中のカテゴリー流入出差（点数）

	バナナ	りんご	キウイ フルーツ	フルーツ缶	ジャム	シロップ	デザート 素材	チョコレート
いちご	-293.3	-233.7	-59.0	-17.1	-12.9	-13.6	-13.2	-82.1

※1期：2018年12月22-24日、2期：2019年12月22-24日

また、今年のクリスマスイブは平日だったこともあり、購買するカテゴリーに影響があるものと思われます。そこで、前々年、前年に比べて点数 PI が増加した主なカテゴリー、減少した主なカテゴリーを抜粋しました（図表 4、図表 5）。

増加したカテゴリーは、串焼惣菜、焼魚惣菜など、クリスマスにはそれほど関連性のないカテゴリーでした。一方、減少したカテゴリーはローストチキン惣菜、行事菓子、輸入ワインなどクリスマスに関連のあるカテゴリーでした。

図表 4 点数 PI が増加した主なカテゴリー

カテゴリ	17年12月 22日～24日 金・土・日	18年12月 22日～24日 土・日・月(祝)	19年12月 22日～24日 日・月・火	前年比 (17-18年)	前年比 (18-19年)
乳製品:プロセスチーズ	48.8	50.0	51.2	102.4%	102.5%
製菓材料:即席デザート	1.9	1.9	2.1	103.1%	110.8%
惣菜盛合せ:惣菜盛合せ	8.5	9.4	11.5	110.9%	122.5%
焼物惣菜:串焼惣菜	14.9	17.5	18.0	117.0%	102.7%
焼物惣菜:焼魚惣菜	5.5	6.1	6.9	111.3%	113.8%
スナック惣菜:洋風スナック惣菜	4.4	4.5	5.0	103.6%	110.8%
中華惣菜:春巻惣菜	1.7	2.0	2.9	116.5%	142.3%
和風惣菜:和風惣菜酢の物	2.1	2.2	2.3	103.9%	106.3%

図表 5 点数 PI が減少した主なカテゴリー

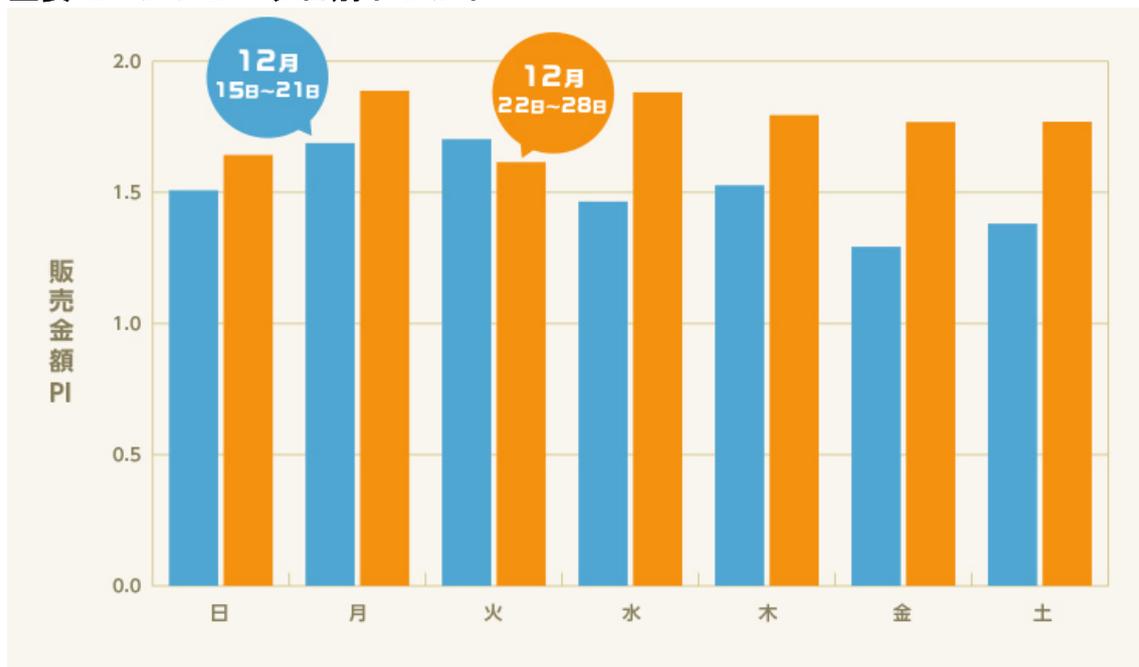
カテゴリ	17年12月 22日～24日 金・土・日	18年12月 22日～24日 土・日・月(祝)	19年12月 22日～24日 日・月・火	前年比 (17-18年)	前年比 (18-19年)
パン:フランスパン	10.7	9.3	8.3	87.7%	89.1%
粉類:洋風ミックス粉	3.6	3.5	3.2	97.9%	91.5%
麺類:乾燥パスタ	18.5	17.2	16.6	93.1%	96.3%
焼物惣菜:ローストチキン惣菜	46.8	46.6	44.3	99.7%	94.9%
惣菜盛合せ:サラダ盛合せ	7.8	7.1	6.0	91.5%	84.8%
揚物惣菜:フライドチキン惣菜	46.7	46.3	43.8	99.0%	94.6%
揚物惣菜:唐揚げ惣菜	38.3	36.1	35.4	94.3%	97.9%
葉菜:ベビーリーフ	13.9	11.1	9.5	80.3%	85.5%
菓子関連:行事菓子	14.6	13.5	10.6	92.1%	78.5%
乾菓子:子供菓子	27.4	26.7	22.6	97.1%	84.9%
製菓材料:デザート素材	13.3	12.7	10.1	95.4%	80.1%
ワイン:輸入ワイン	10.3	9.7	7.5	94.7%	77.7%

2019年は12月24日が平日だったこともあり、いつも通りの食事をした方が多かったのかもしれませんが。また、少子高齢化の影響も考えられます。2020年の12月24日は木曜日です。今後もクリスマス時の購買カテゴリーに影響があるのか、定期的集計していきます。



昨年のM1グランプリの中で、コーンフレークが取り上げられ、ツイッターなどで話題となりました。その後、お客様との会話の中でどのくらい売上は伸びたのでしょうか？という質問を何回かいただいたので、早速集計してみました。

主要コーンフレーク日別トレンド



※i-code「シリアル」のうち、商品名に「コーン」「フレーク」などと記載されている商品の合算

前年同週と比較すると、テレビ放映後は前週を上回る日が多く、点数ベースだと前週比125%となりました。以前ご紹介した[コラム](#)での増加ほどではありませんが、一定の反響が見られたようです。